

議題（1） 印西市立図書館サービス計画の策定状況について

第1章 計画の策定に向けて

1 計画策定の趣旨

市では、図書館法に基づき、「印西市立図書館サービス評価指標」を作成し、図書館運営の状況に関する自己及び図書館協議会の第三者による評価を行って来ましたが、千葉ニュータウン開発の進展等による人口増等に伴い、社会や生活の変化に伴い公共図書館に求められる機能に変化が生じています。

このため、印西市立図書館は、住民のための施設であり、住民ニーズの増大や多様化に対応していくには、図書館運営の計画を立案・作成していくことが望ましい状況です。

市立図書館の在り方を検討し、運営方針を定め、地域の情報拠点施設として、印西市の図書館サービスの方向を明らかにし、計画的に図書館サービスの充実を図ってまいります。

2 計画の位置づけ

本計画は、「図書館法」をはじめとする図書館に関する法令を踏まえ、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」で求められている運営方針及び事業計画として策定するものです。

策定にあたっては、「印西市総合計画」、市の教育に関する総合的な方針である「印西市教育大綱」、「第2期印西市教育振興基本計画」を踏まえ、「第4次印西市子ども読書活動推進計画」と整合を図るものとします。

3 計画の期間

計画の期間は令和6年度から、令和15年度までの10年間とします。

4 計画の策定体制

「印西市立図書館サービス計画」は図書館が主体となり作成します。印西市立図書館協議会へ計画の進捗状況を報告し、意見を聴取するとともに、アンケートによる市民意向の把握とパブリックコメントによる意見聴取を行い、計画に反映します。計画は印西市教育委員会により決定します。

第2章 現状と課題

1 図書館を取り巻く現状

印西市の人口の推移や千葉県内の図書館の状況を把握します。

2 市立図書館の現状

市内6館の運営や利用状況を把握し、状況に応じた運営方針などを検討する基礎資料を作成します。

3 図書館サービスに関する市民意識調査結果

計画策定に先立ち、図書館サービスに対する意見や感想を聞くアンケート調査を実施しました。

調査対象者：市内在住の18歳以上の方 2,000名

調査方法：郵送配布のうえ、郵送回答またはWEBサイトでの回収

調査期間：令和5年7月24日（月）～令和5年8月6日（日）

回収数：536票

紙回収 422票、WEB回収114票

回収率：26.3%

4 先進事例・参考事例調査

公共図書館に係る様々な先進事例・参考事例を整理します。

5 課題の整理

印西市の図書館サービスに関しての課題について整理しています。

第3章 目指す市立図書館の姿

1 基本理念

- (1) 「いつでも、どこでも、だれにでも」サービスが行われ、より多くの市民に利用され、愛され、心の豊かさを育む文化の拠点
- (2) 誰の心にも豊かさをもち、子どもたちの未来を育み可能性を広げる図書館
- (3) 子育て世代の多い今、学校図書館と市立図書館の連携
- (4) 「住みたいまち印西」にふさわしく、住みよさを実感できる図書館
- (5) 市民の暮らしに生きる図書館、市民の生涯学習の拠点となる図書館、地域の課題を解決できる図書館

2 基本方針

- 図書館のよりよい運営
 - ・各館における地域性を活かした取り組みや6館が連携した全域サービスの提供
 - ・市民との協働
 - ・みんなで育てる図書館
 - ・利用者層に対応した図書館サービス
- 図書館施設と設備の充実
 - ・誰もが気軽に利用でき、憩いの場となる図書館
- 図書資料等の充実
 - ・市民の資料請求、要望に応えられる図書館
 - ・すべての人が読書を楽しむことができる読書バリアフリーな図書館
 - ・郷土・行政資料の収集と提供

- 子どもの読書活動の推進
 - ・心を育む図書館
 - ・関係機関等と連携した様々な事業実施
- ITの活用
 - ・時代とともに進化する図書館

3 図書館サービスの評価の指標

各施策について具体的な目標を立て、実施状況などの点検・評価を行います。

第4章 基本方針の実現に向けた図書館サービス計画

各基本方針について、サービスの現状と課題を整理し、施策や主な取り組みを定めます。

第5章 計画の推進に向けて

施策を推進するため、各施策の目標について、実施状況などの点検・評価を行います。